

令和2年第4回新十津川町議会定例会一般質問通告表

順位 (議席番号)	質問者	質問事項	答弁者	摘要
1 (3)	進藤久美子	<p>1 「非核、平和の町宣言」について</p> <p>2017年7月に国連会議において採択された核兵器禁止条約批准国が、発効に必要な50か国に達し、来年1月に条約が発効することが確定した。これにより核兵器の開発、製造、備蓄、使用などを全面的に禁止し、核兵器は違法であるということが国際社会の約束事となったと考えられる。</p> <p>平成29年第4回定例会でこの質問を行って以降、日本非核宣言自治体協議会の調べによると、北海道内で「非核、平和の町宣言」を行った町が2町増え、北海道内で120市町村が表明している状況にある。</p> <p>今年9月には、浦臼町長が浦臼町議会定例会で「町としても非核平和に対する意識を明確に表明し、町民とも共有すべきものと考え、今後議会とも協議させていただき、今年度中を目途に実施したい。」と表明した。</p> <p>そこで、次の点について町長の考えを伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 このような情勢をどのように思うか。 2 本町において「非核、平和の町宣言」を行う考えはないか。できないとすれば、その理由は。 	町長	
		<p>2 新型コロナウイルス禍における職員の感染予防対策について</p> <p>新型コロナウイルスが猛威を振るう中、北海道の感染者の累計が1万人を超えたと報道され、空知管内でも医療機関でクラスターが発生し、町民はもとより町職員にも感染リスクが増すのではないかと心配している。</p> <p>すでに、奥尻町や清水町で町職員が感染してクラスターとなり、役場の業務に支障が出る事態となった。</p> <p>役場の業務は、町民サービスに直結するものがほとんどであり、一つの課、一つのフロ</p>	町長	

順位 (議席番号)	質問者	質問事項	答弁者	摘要
		<p>アがクラスターにより業務に支障が出るものがあってはならないと思う。</p> <p>今後、新型コロナウイルス感染症対策として、全ての職員にとは言わないが、少なくとも窓口業務や高齢者と多く接する機会がある職員に対して定期的にPCR検査を行うなど、クラスターの発生を未然に防ぐ対策が必要だと思うが、町長の考えを伺う。</p>		
2 (5)	小玉 博崇	<p>新ポイントカードを活用したまちづくりについて</p> <p>商工会が行うポイントカードが新たなシステムに更新し、令和3年1月18日から運用がスタートする。</p> <p>新たなポイントカードは、ICカードシステムを導入し、町内消費拡大、町外への購買力流出防止の他、行政との連携によるまちづくりにも活用できることが大きな魅力になると言える。</p> <p>健康診断や各種イベント、ボランティアへのポイント付与など行政ポイントを通じた戦略的なまちづくりの実践が求められる中、本町のまちづくりに新ポイントカードをどのように活用しようと考えているのか、町長の考えを伺う。</p>	町 長	